

エコアクション21 環境経営レポート

対象期間：2023年4月1日～2024年5月31日



発行日 2024年12月20日

改訂日 2025年2月3日

株式会社 三洋電機製作所

目 次

1. 組織概要		2
2. 実施体制		3
3. 環境経営方針		4
4. 環境経営目標		5
5. 環境経営計画		6
6. 実績		7
7. 環境経営計画の取組み結果		8
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認		9
9. 代表者による全体の評価と見直し		10
10. その他		11

1. 組織概要

①事業所名及び代表者氏名

株式会社 三洋電機製作所

代表取締役 國分 秀俊

②所在地

愛知県小牧市大字横内字下割子287番地3

③事業概要

自動車用部品のプレス加工・溶接・組付

およびそれに係る金型・治工具等の製造

④事業の規模

資本金 1,000万円

従業員数 49名(2024年4月30日時点)

敷地面積 6,893㎡

延床面積 3,594㎡

⑤環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 製造部 部長 岩下 雄大

担当者 製造課 課長 千田 正和

連絡先 電話 0568-72-6261

FAX 0568-73-3473

⑥事業年度

6月1日～翌5月31日

⑦対象範囲

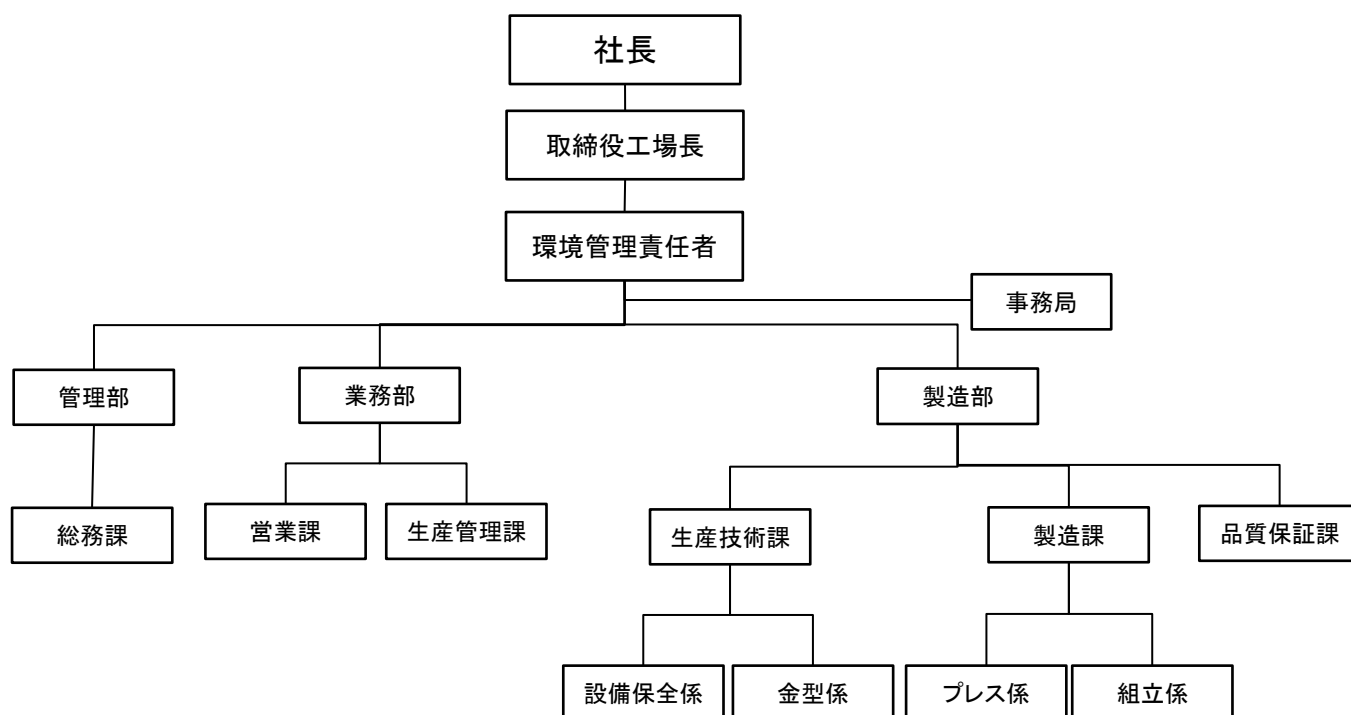
全事業、全活動

⑧レポート対象期間

2023年4月～2024年5月

2. 実施体制

①システムの推進体制



②システムの役割と責任

区分	役割・責任・権限
社長/工場長	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源を用意する - 環境経営目標及び環境活動計画の承認 - 全体の評価と見直しの実施 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告
事務局	- 環境責任者の業務の補佐 - 環境活動の実績集計 - 外部からの問合せ、苦情等の窓口業務 - 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付と地域事務局への送付）
所属長 （課長）	- 自部署における環境方針の周知 - 自部署の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部署における環境活動の実施及達成状況の報告
全社員	- 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 - エコアクション21について決められたことを守り、自主的に積極的に環境活動へ参加

3. 環境経営方針

環 境 経 営 方 針

【基本理念】

当社で働く一人ひとりが、地球環境保全の重要性を確認し、
生産活動において、環境に与える負荷を軽減し、
より住みよい環境作りを目指し活動する。

【活動指針】

1. 国・地方公共団体等の環境法規制を遵守すると共に、自動車用プレス及び自動車用電気部品の生産活動が及ぼす影響を的確に捉えて、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を設定し、継続的な改善・向上に努めます。
2. 環境保全活動の基本は、発生源対策との認識のもと、CO2・廃棄物・水使用量の削減に努め、エネルギーの消費の少ない工場作りに継続的に取り組みます。
3. 当社工程内の不良、廃却品の削減に取り組みます。
4. 環境教育を通して環境保全に関する意識を高め、各生産工程における環境保全は、一人ひとりが自覚と責任を持ち、自主管理の徹底に取り組みます。
5. 地域社会の一員としての自覚を持ち、地域社会における環境保全への活動に積極的に取り組みます。
6. 環境方針は、社内教育・広報活動を通じて全社員へ周知させると共に、社外に対しても公開します。

2022年12月9日

株式会社 三洋電機製作所

代表取締役 國分 秀俊

4. 環境経営目標

中期目標(2022年4月からの3か年)

項目		単位	目標基準値 2019年～ 2021年度の平均	2022年4月～ 2023年3月	2023年4月～ 2024年5月	2024年6月～ 2025年5月
			基準値(総量)	目標(総量)	目標(総量)	目標(総量)
			基準値(現単位)	目標値(原単位) 削減率	目標値(原単位) 削減率	目標値(原単位) 削減率
事業規模		百万円	1,199.5	1199.5	1399.4	1199.5
二酸化炭素の 排出量削減	二酸化炭素 排出量	kg-CO2	543,510	538,075	599,213	527,205
		kg-CO2/百万円	453.1	448.6 99%	428.2	439.5 97%
	電力使用量	kWh	845,982	837,522	928,597	820,602
		kWh/百万円	705.3	638.3 99%	663.6 98%	625.4 97%
	ガソリン使用量	ℓ	2,992.3	2,962	3,358	2,903
		ℓ/百万円	2.49	2.43 99%	2.40 98%	2.40 97%
	軽油使用量	ℓ	10,424.7	10,320	11,652	10,112
		ℓ/百万円	8.69	9.72 99%	8.33 98%	8.43 97%
	LPG使用量 *1	kg	100.9	100.9	302.0	260.0
		Kg/百万円	0.08	0.08 —	0.22 —	0.22 —
廃棄物の 排出量削減	一般廃棄物	kg	9,098.5	12,678.9	14,644.0	12,425.4
		Kg/百万円	7.59	10.57 —	10.46 —	10.36 —
	産業廃棄物	kg	6,175	11,782.8	14,630.0	11,547
		Kg/百万円	5.15	9.82 —	10.45 —	9.63 —
水使用量の削減	上水道使用量	m ³	1,407.3	1,393	1,820	1,513
		m ³ /百万円	1.17	1.16 99%	1.30 98%	1.26 97%
化学物質使用量 の適正管理	化学物質使用量 *1	kg	48.1	48.1	54.4	48.1
		Kg/百万円	0.04	0.04 —	0.04 —	0.04 —
社内工程の不良 廃却品の削減	工程内不良率	%	0.42	0.412	0.425	0.404
			—	99.0%	98.0%	97.0%
地域社会活動	会社周辺清掃	回	1回	12月実施	12月実施	12月実施

・二酸化炭素排出係数は、関西電力：令和2年度実績 0.362kg-CO2/kWhを使用しました。

中部電力：令和2年度実績 0.406kg-CO2/kWhを使用しました。

*1：LPG及び化学物質は、使用量が少ないため削減目標を設定しないが使用量の管理を行う。

5. 環境経営計画

* 環境経営目標を達成するために、次の活動計画に取り組めます

環境経営目標		活動内容	担当部署
二酸化炭素の 排出量削減	電力使用量	エアコンの設定温度管理	全部署
		不使用、不在時のエアコン、 照明のスイッチOFF	全部署
		不使用設備のメイン電源OFF	全部署
		電気使用量の監視・確認	総務課
	ガソリン使用量 軽油使用量	社用車エコドライブの励行 社用車アイドリングストップ	全部署
	LPガス使用量	LPガス使用量の監視・確認	総務課
廃棄物の 排出量削減	一般廃棄物	廃棄物の分別徹底	全部署
	産業廃棄物	排出量の監視・確認	総務課
水使用量の削減	上水道使用量	節水意識向上	全部署
		上水道使用量の監視・確認	総務課
化学物質使用量の 適正管理	化学物質使用量	購入量の監視	総務課
不良廃却の低減	工程内不良率	工程内不良を減らす	製造課
地域社会活動	会社周辺の清掃	会社周辺の清掃活動を年1回 実施する	全部署

6. 実績

評価基準 ○:100%以上 △:90~100%未満 ×:90%未満

事業年度を6月1日～翌年5月31日に変更したため、今年度の期間を2024年5月31日まで延長しました。

項目		単位	基準期間	2023年4月～2024年5月		達成率		
			2019年～2021年度 の平均値					
				基準値(総量)	目標(総量)			実績(総量)
				基準値(現単位)	目標値(原単位)			実績(原単位)
				基準年度比	基準年度比			
二酸化炭素の 排出量削減	二酸化炭素 排出量	kg-CO2	543,510	599,213	377,786.8	○	158.6%	
		kg-CO2/百万円	453.1	428.2	336.9	○	127.1%	
				9%	-44%			
	電力使用量	kWh	845,982	928,597	915,479	○	101.4%	
		kWh/百万円	705.3	663.6	816.3	×	81.3%	
				9%	8%			
	ガソリン使用量	ℓ	2,992	3,358	1,953	○	172.0%	
		ℓ/百万円	2.49	2.40	1.74	○	137.8%	
				11%	-53%			
	*1							
		軽油使用量	ℓ	10,425	11,652	2,833	○	411.3%
			ℓ/百万円	8.69	8.33	2.53	○	329.6%
				11%	-268%			
	*1							
		LPG使用量	kg	100.9	302	261	○	115.7%
Kg/百万円			0.08	0.22	0.23	△	92.7%	
			—	—				
*2								
	廃棄物の 排出量削減	kg	9,099	14,644	15,458	△	94.7%	
		Kg/百万円	7.59	10.46	13.78	×	75.9%	
			38%	41%				
産業廃棄物	kg	6,175	14,630	17,022	×	85.9%		
	Kg/百万円	5.15	10.45	15.18	×	68.9%		
			58%	64%				
水使用量の削減	上水道使用量	m³	1,407	1,820	1,896	△	96.0%	
		m³/百万円	1.17	1.30	1.69	×	76.9%	
				22.7%	25.8%			
化学物質使用量 の適正管理	化学物質使用量	kg	48.1	54.4	35.8		151.8%	
		Kg/百万円	0.040	0.039	0.032		121.6%	
				—	—			
*2								
	工程内不良廃却 の削減	工程内不良率	%	0.416	0.425	0.424	○	100.2%
				—	2.1%	1.9%		
地域	会社周辺の側溝	回	2	1	1	○		

・事業規模

基準期間売上高: 1199.5 百万円

対象期間売上目標: 1399.4 百万円

対象期間売上実績: 1121.5 百万円

7. 環境経営計画の取組結果

項目		達成状況	環境活動計画実施状況 達成・未達成の要因	今後の環境活動 計画への取組
二酸化炭素の 排出量削減	二酸化炭素 排出量	達成	燃料使用量が削減できたため	省エネ活動の継続
	電力使用量	達成	目標達成	省エネ活動の継続
	ガソリン使用量	達成	目標達成	省エネ活動の継続
	軽油使用量	達成	自社配達便見直しにより達成	省エネ活動の継続
	LPG使用量の 適正管理	達成	目標達成	省エネ活動の継続
廃棄物の 排出量削減	一般廃棄物	未達成	社内2Sで不要品廃棄が 多かったため	活動を継続する
	産業廃棄物	未達成	不要な製品箱(樹脂製)を処分し たため、排出量が多くなった	活動を継続する
水使用量の削減	上水道使用量	未達成	節水意識の育成が不十分だっ た	節水意識の向上を図る
化学物質使用量 の適正管理	化学物質使用 量	達成	適正管理ができた	購入量のチェックを継続
不良廃却の低減	工程内不良	達成	大量廃棄が減少したため	活動を継続する
地域清掃活動	会社周辺清掃	達成		活動を継続する

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認

①適用となる環境法規等

適用法令など	該当施設設備など	法規の要求事項	評価結果
廃棄物処理法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物	廃棄物の適正分別と保管場所の確保	○
		産業廃棄物の適正処理 (収集運搬、処理業者への委託)	○
		マニフェストの交付と期間内処理の確認	○
		マニフェスト交付状況の知事への 年度報告	○
水銀に関する水俣条約	水銀使用製品廃棄物 蛍光灯 ボタン電池など	水銀使用製品廃棄物の適正処理 廃棄物保管場所の掲示 収集運搬、処理業者への委託	○
騒音規制法	・動力プレス機械 ・コンプレッサー	特定施設の設置・使用届出 規制基準の遵守	○
振動規制法	動力プレス機械	特定施設の設置・使用届出 規制基準の遵守	○
浄化槽法	浄化槽	保守点検基準の遵守 清掃基準の遵守	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン	定期的な確認 フロンの適正処理	○
消防法	消防用設備 少量危険物保管施設	危険物取扱、施設点検の遵守	○
家電リサイクル法	テレビ、エアコン、冷蔵庫、 洗濯機	使用済特定家電の引取業者への 適正な引渡	○
小型家電リサイクル法	パソコン、モニタ、デジタルカメラ、 計算機、プリンターなど	使用済小型家電の引取業者への 適正な引渡	○
使用済自動車の再資源化等に関する法律	自動車の廃棄	使用済自動車の引き渡し義務	○
県民の生活環境の保全等に関する条例	駐停車時の自動車	アイドリングストップの励行	○
県民の生活環境の保全等に関する条例施行規則	圧縮機 0.75Kw以上	設置時届出	○
特定工場における公害防止組織の整備に関する法律	公害防止組織の整備	公害防止統括者、公害防止管理者の 選任、届出	○
自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(自動車Nox・PM法)	社用車・トラック	自動車排出窒素酸化物等の 排出抑制に努める	○

②違反、訴訟等の有無

2023年4月から2024年5月までの間、当社に対し関係機関からの指摘、利害関係者などからの訴訟はありませんでした。

9. 代表者による全体の評価と見直しの記録

【全体評価】

環境負荷低減

廃棄物の排出量の増加は環境整備活による、一時的なものである。
エネルギー使用量などは成果が出ているので、活動を維持すること。

法令順守

環境法令違反、行政機関からの指導及び近隣住民などからの苦情はありませんでした。

【見直しについて】

環境方針	変更なし
環境経営目標、環境活動計画	変更なし
実施体制	変更なし

【総括】

目標達成に向けて、活動を推進すること。

10. その他

緊急事態への対応訓練

油漏れの処置について、土のうの積み方について確認した。
保管道具の内容、土のうの積み方などについて教育訓練しました。
(実施日:2023年11月13日)



油倉庫の概要説明



オイル吸着材の設置確認

地域清掃活動

会社周辺の側溝清掃を実施しました。(2023年12月28日)

